

# ～絵本読み聞かせボランティア来所～

令和2年1月30日（木）

絵本講師の板谷先生が、ふれあいタイムの中で絵本の読み聞かせと“ワンポイントアドバイス”をして下さいました。今月も、手にとりたくなる素敵な絵本をたくさん紹介して下さいました。

1冊目は「とりがいるよ」  
たくさん並んだ鳥たちの中から、赤い鳥や大きい鳥など見つけていくよ！  
シンプルな文字とイラストが楽しい絵本♪



『ねずみのでんしゃ』  
作：山下 明生  
絵：いわむら かずお  
出版社：ひさかたチャイルド



絵本講師 板谷 仁美先生



『とりがいるよ』  
文：風木 一人  
絵：たかしま てつを  
出版社：株式会社 KADOKAWA

2冊目は、今年の干支にちなんで「ねずみのでんしゃ」の大型絵本！



裏表紙にもストーリーの続きが…



『ももんちゃん えーんえーん』  
作・絵：とよた かずひこ  
出版社：童心社



3冊目は「ももんちゃん えーんえーん」ももんちゃんのキャラクターには子どもらしい可愛らしさがつまっていた癒されます♪ファーストブックにもおすすめです。たくさんシリーズが出ていますよ！



『の』  
著／文／イラスト junaida  
出版社：福音館



板谷先生おすすめの1冊 『の』  
絵がすてきな絵本。「わたし① お気に入りのコート② ポケットの中のお城③…」不思議な④に導かれる本です。

## ★板谷先生のワンポイントアドバイス★

### 『絵本の下読み』

これから読み聞かせようと思っている絵本については、事前に何度か目を通し、音読しておきましょう。上手に読むためということではなく、読み手側の絵本に対する理解を深めるためです。構成を知ること、その絵本の意味、テンポが見えてきます。初見で文章の全くないページがあると戸惑ってしまうので、下読みしておくことでスムーズに読み聞かせることができますよ。隅々まで完全に知っておく必要はありませんが、読み手に余裕がなければ楽しく読み聞かせすることができません。心に余裕を持つためにも、下読みをしておくことが大切です。（できるときに！）